

リハビリ通信

第27号
令和7年11月10日
リハビリ通信担当発行

1. 科内研修・新人症例発表

スタッフのスキルアップ・自己研鑽を目的に、当科では計画的に勉強会を開催しています。毎週水曜日のお昼に、人材育成WGが中心となって重症患者さんの離床に関する勉強会を行っています。この取り組みは科全体の基礎知識・技術の底上げや経験の共有を目的としています。様々な経験年数のスタッフが自由に参加し、自身が得てきた知識や経験を共有し、互いに高めあう場となっています。



また、9月には1年目スタッフの第1回目の症例発表会がありました。発表当日までに患者さんに対してより良いアプローチは何かを考え、多職種からの情報や評価・介入したことを資料にまとめ準備を進めていきました。発表当日は緊張している様子も見られましたが、自身の考えを先輩スタッフに伝えることができました。今回の発表を通して、得られた知識やアドバイスを今後の臨床経験に活かしてもらいたいです。



2. リレー・フォー・ライフ

令和 7 年 9 月 20・21 日に壬生町で行われたがん患者さん向けのイベントへ今年も当院は参加し、リハビリテーション科から 2 名参加しました。初日はあいにくの天気でしたが、それでも 2 日間にわたり多くの市民の皆さんが当院のブースを訪れてくださいました。当日はご家族にがん患者さんがいらっしゃる方や運動機会の少ない高齢の方もみえ、血流測定や嚥下体操、自宅でできる転びにくい身体づくりのための運動を実演・ご紹介でき、大変好評でした。思い思いの絵が描かれたランタンでのイルミネーションは幻想的で、患者さんにご家族・医療従事者に寄り添い背中をそっと押してくれているような気がしました。



3. 宇都宮農園

リハビリテーション科屋上テラスにて園芸療法として農作物や花を育てています。今年も多くの作物が実りました。ナスやトマトなど、大きく実った作物を患者さんに収穫してもらいました。ご自宅の畑のことやよく作った料理のことなど、農作物にまつわるいろいろなエピソードを教えてください方もいらっしゃいました。



4. リハビリテーション室からの風景



夕暮れの男体山



中秋の名月(岡本駅方面)

過ごしやすい日が多くなってきて、屋外などで運動することにも増えてくることと思います。ウォーキングは腕をしっかり振ることで足腰だけではなく全身の運動としての効果が期待できます。正しいフォームを意識して運動してみてください。